

参加
無料

第105回土木計画学ワンデイセミナー 地域公共交通プライシングの新提案 ー運賃設定にまつわる固定観念を越えてー



本ワンデイセミナーは、2020年6月に、土木学会土木計画学委員会の下で設立が承認された「公共交通プライシング研究小委員会(委員長:加藤博和<名古屋大学>)」が企画したセミナーです。小委員会で行った「地域公共交通のプライシング(運賃決定)のあり方」に関する検討結果に基づき、サービス水準を考慮したプライシングの方法を提案し、実際の適用に結び付けることを目的としています。

※本セミナーは、「土木学会 継続教育(CPD)プログラム(2.0単位)」です。

日時

2023年 3月16日(木) 14:00-16:00

開催方法

対面 + オンライン(ハイブリッド開催), 会場参加定員:100名

対面参加会場

東京理科大学神楽坂キャンパス1号館 17階記念講堂
(JR総武線、東京メトロ有楽町線・東西線・南北線、都営大江戸線「飯田橋」駅下車、徒歩5分)

参加申込方法

QRコード, または下記URLからお申込みください。

〈締め切り〉 3月10日(金) 17:00まで

<https://forms.gle/V5g4RMP57iFcwGmJ7>

※オンライン参加を希望の方は、3/15(水)までに、申込みいただいたメールアドレス宛に、聴講用URLのご案内をいたします。



プログラム<変更可能性あり>

14:00 開会挨拶, 趣旨説明(本セミナーの流れ)

宮崎 耕輔(公共交通プライシング研究小委員会 幹事長, 香川高等専門学校教授)

14:05 地域公共交通プライシングに関する我々の考え方

「サービス水準設定を起点とした運賃設定の枠組み ~協議運賃制度の活用を念頭において~」

加藤 博和(公共交通プライシング研究小委員会 委員長, 名古屋大学大学院教授)

「サービス水準設定の考え方」

喜多 秀行(神戸大学名誉教授)

「地域公共交通の費用と負担」

大井 尚司(大分大学教授)

「海外の地域公共交通プライシング」

遠藤 俊太郎((一財)交通経済研究所)

14:35 ディスカッション

「熊本での実践を踏まえた本提案の評価」

今釜 卓哉(九州産交バス(株))

太田 恒平((株)トラフィックブレイン)

「いくつかの地域での実践を踏まえた本提案の評価」

何 功((一財)計量計画研究所)

「本提案に対するコメント」

正司 健一(神戸大学名誉教授)

14:50 質疑応答

主催: 土木学会土木計画学委員会公共交通プライシング研究小委員会

後援: (公社)日本バス協会、公共交通マーケティング研究会